

かっぱの通信

2015年10月11日

vol. 109

秋空
いい感じですよ

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

10/18(日)、北山クリーンアップにご協力ください！



報告「また行きたい！」カヌーキャンプ

8/29~30、カヌーキャンプに娘2人と私で参加しました。かっぱの会の行事に参加するようになってまだ半年程ですが、これまでの活動もとても楽しく、何の不安もなく参加を決めました。

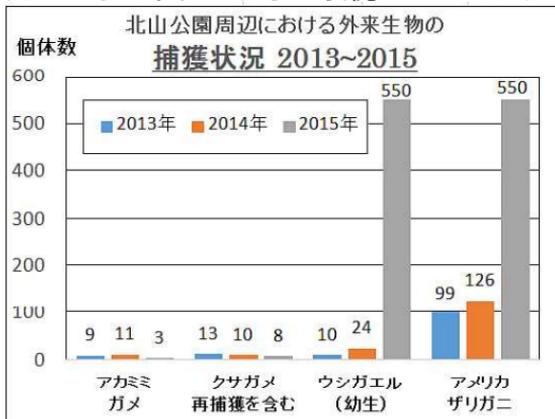
お天気が心配でしたが到着してみたら川は穏やか。キャンプもカヌーも十分に楽しめました。カヌー初心者の私達にも分かりやすく教えて頂き、自分なりに操ったつもり(?)のカヌー上から眺める景色が素敵でした。かっぱの会の皆さんは、部外者の私達をととても温かく受け入れて下さり、夜のキャンプでは、皆で焚火を囲んでの食事、本当に美味しかったです。娘達も心底楽しみ帰って暫くは「キャンプが恋しい」などと申しておりました。心に残る思い出を有難うございました。(藤井美樹)

カヌーは初めてだったけど、上手になれました。大きな岩がワニに見えて、面白かったです。晩ご飯も手作りでおいしかったです。(里美8歳)

夜のキャンプでみんなでご飯を食べたとき、とてもにぎやかで楽しかったです。カヌーも上手になれて良かったです。また行きたい！(素子10歳)

報告 外来生物の捕獲状況

北山公園「しょうちゃん池」周辺では、一昨年の春よりアカミミガメの捕獲活動を行っています。捕獲活動の甲斐があつてか、今年に入ってからのアカミミガメの捕獲数は激減しており、この7月からはその主な捕獲方法を「カメもんどり」から「日光浴ワナ」に変え、10月に1個体を捕獲したところです。これらの状況については、9月26日に開催された「アカミミガメ防除講習会（主催／生態工房；西武・武蔵野パートナーズ）」の場でも発表を行いました。一方、今年特定外来生物ウシガエルが激増している状況にあり、来年以降は、市と協働で多くの市民を巻き込み、本格的にウシガエルの捕獲を行っていく方向で検討中です。



報告 川端会議に参加しました

9月5日（土）、北山公園整備計画意見交換会に参加しました。当日は、市からNPO birthに委託されている2つの調査の中間報告がありました。

1つ目は「北山公園における野生生物調査」です。希少種としてトウキョウダルマガエルやニホンアマガエルなど動植物13種が確認され、注視すべき外来種としてオオフサモやオオカワジシャ、ウシガエルなど動植物9種類が確認されたとの説明がありました。これについて、トウキョウダルマガエル等の希少種を捕獲した場合には放流してほしいという告知を積極的に行っていくべきではないか、ウシガエル等の外来生物を捕獲した場合に入れてもらう「ポスト（お魚ポストのイメージ）」を設置すべきなどの意見が出されました。

2つ目は、「北山公園における水量調査について」です。この調査は、北川から北山公園に揚水している時期（春～9月末頃）と揚水していない時期（10月頃～冬）に分け、北山公園内や北川の主要なポイントの水量や、水田周辺の土壌水分量を計測し、生物にやさしい公園づくりの基礎資料を得ようとするものです。現在計測中で、結果が大いに気になるところです。

報告 八国山わいわいミーティング

9月27日(日)八国山わいわいミーティング(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)が開催されました。今回のテーマは「生きものにぎわう公園づくり」です。八国山緑地では、今年度から「多様な生物が生息する都市公園づくり事業」が始まっています(東京都の事業)。この事業では、自然環境調査や周辺自治体、市民団体等との検討会を経て、整備計画づくりが行われる予定ですが、今回のミーティングはその現地見学会の位置づけでした。当日は現地を見ながら意見交換を行いました。雑木林の保全や二つ池・ハンノキ湿地の保全について特に多くの意見が出された印象でした。

今後は年度内に2回(11月、2月)開催が予定されている検討会での意見交換を経て、八国山の保全利用計画が策定される方向です。北川かっぱの会としては、当会の活動目的ともなっている「北川の清流復活と緑の保全」に極めて重大な影響のある検討会であると思われることから、積極的に関与していきたいと考えています。



2015年 10月～12月 活動スケジュール

ホはボランティア募集の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)

または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

11/14、12/12(土) **ホ**

集合:北山小正門前

秋の北川クリーンアップ **ホ**

10/18(日)10:00-12:00 北山小西側大関橋、精心幼稚園北・将陣場橋、宅部遺跡橋または水道橋集合。河川とその周辺の清掃。長靴、手袋など作業ができる服装で。雨天中止。

外来生物慰霊祭

10/18(日)12:00-北山公園

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

10/17、11/21(第3土曜)13:30～
11/1、12/6(第1日曜)9:00～
畑にて維持管理作業と収穫、樹木手入れ

茫々亭でBBQ(フラダンスの方々との交流会)11/15(日)14:00～
会費制です。

かっぱウォーク

11/28(日)9:00 東村山駅改札口集合。羽村堰～玉川上水駅間のウォークです。詳細は7頁参照。

小学校土曜講座 **ホ**

富士見・南台小 野鳥観察

11/21(土) 午前:東村山中央公園、
午後:空堀川。雨天中止

かっぱ定例会

11/21(土)17:00-19:00(茫々亭)来
年3月頃までの活動予定、新たに作
成するガイドの検討をします。

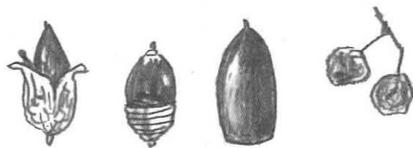
来たよ 実りの秋!

サンマはもう焼きましたか?

柿は? 栗は?...稲刈りも始まっています。秋晴れの澄んだ空の下、せっかくですから気持ちよく散歩しながら身近な所で木の実拾いなどは如何でしょう。

秋に身近で拾う木の実の代表はやはり銀杏?...例年実のなる「あの木」を思い、強い風が吹くのを心待ちにしている人も多いのでは? 北山公園には、銀杏はありませんが、棕(ムクノキ)やスダジイの実が10月中旬頃から拾えます。自然の恵み、ムクドリやノネズミなどの取り分から少し分けてもらって味見してみてください。場所は記しませんが、狭い公園ですから宝探しの気分どうぞ! ついでに葉っぱや木の幹の特徴を覚えておくと、他の場所でも見つけられますよ。

川ではまもなく、アユやモクズガニが産卵のために下流へ下り始めます。
〈康〉



報告 第20回 北山わんぱく夏まつり

8/2(日)、今年も北山わんぱく夏まつりが開催されました。カヌー、ザリガニ釣り、北川水族館、紙芝居、木工細工などなど、盛りだくさんのメニューが用意されました。夏空の下、北山公園とその横を流れる北川、目の前の八国山に子どもたちの歓声が響きました。

私は北川ウォークと八国山虫とりハイクの見守りスタッフとして参加しました。北川ウォークは、本部テント脇から北山小学校の校庭の横まで、魚とりをしながら川の中を歩いてゆきます。北川は北山小学校の入り口の橋の下に深いところがあります。参加者の低年齢化もあるので、今年は距離を短縮して、



炎天下、ザリガニ釣りに熱中

ここを通らないようしました。

八国山虫とりハイクは、残念ながらカブトムシ、クワガタがいまませんでした。虫とりの時間帯的にちょっと厳しいかなといった気もします。多くの親子参加がありました。お父さんたちはガケは登るは、ヤブも平気で分け入っていくはで、元わんぱくの本領を発揮していました。

今年の新メニュー「ウシガエル捕獲大作戦」、外来種のウシガエルが最近増えてしまい、そこらじゅうで「モーモー」鳴いています。

外来種をみんなでつかまよう!

ウシガエル捕獲大作戦

THE BULLFROG CAPTURE OPERATION



あつまれ! "ウシガエルハンター" つかまえたなら"うまい棒"をプレゼント!

ウシガエルをつかまえた方は「北川水族館」までお持ち下さい。周体1匹orオタマジャクシ5匹と、うまい棒を交換します。



恒例、縄文人の紙芝居も人気

報告 化成小学校総合学習の時間支援

市内の化成小学校では「町の人に聞いてみよう」という授業時間を設けました。3年生10人が、10/1(木)の9:00から10:00、北山公園を訪れ、この公園の質問をしました。回答する側は、東村山みどり公園課から2人、菖蒲祭り実行委員会、北川かつぱの会からひとりずつ、合計4人です。

かつぱの会担当分として、4つの質問に回答しました。

- 1.いつできて、そこから変わったところは?
- 2.生き物は何種類?
- 3.水の中の生き物はどこからくるの?
- 4.カワセミはどこからくるの?

回答の後、外来種の駆除の話や、トウキョウダルマガエルの話をしました。子どもたちは実際のしょうちゃん池の様子などに興味を深めていました。(町の人はんべえ)

これを子どもたちにとってもらおうというイベントです。さすがに大きなウシガエルを捕まえるのは難しいですが、ウシガエルのおたまじゃくしをたくさん(約280匹)捕まえてくれました。外来種とはいえ、実際に捕まえてみる、手に持ってみるといのは、生きものにより深く接するいい機会だったのでないでしょうか。

この祭りは今年で20回の節目を迎えました。北川かつぱの会とともに20歳です。さまざまな環境の変化などに対応できるよう検討を重ね、次の20年を目指してゆきたいと思います。(メキシコ料理がお休みでガックリはんべえ) 捕獲作戦ポスター▶

報告 北山小土曜講座「八国山虫取りハイク」

7/18 (土)、夏休み初日は午前5時集合で虫取りハイクです。この5時スタートの企画は、普段は出来ない早朝の時間から森を歩こうということと、なかなか参加出来ないお父さんも出勤前に参加して欲しい、という意図です。子ども 19 名、父母 15 名 (父 8 名)、スタッフ 4 名で梅雨明けの好天のなか、いざ八国山へ。

お目当ては、カブトムシ、クワガタですが、樹液の出ている木はあっても、なかなか見つかりません。でも、元わんぱくのお父さんたちの活躍もありカブトムシ、クワガタもゲットできました。

セミの盛りはまだなのか、セミは意外と捕まりませんでした。羽化途中のセミを発見できたりと、昼間では見られない発見があり早朝の八国山を楽しく歩くことができました。

(遊星衛星)



報告 南台・富士見小土曜講座・自然と遊ぼう「北川にいこう」

9/5 (土) 南台・富士見小学校土曜子ども講座は「北川にいこう」でした。3年生から5年生の児童 13 名、保護者や講師を務めるかっぱの会のメンバーなど含め、合計 28 人が、八国山・北川を訪れました。

午前中は八国山へ。今回は尾根道つたいに東端までいってみました。

將軍塚では八国山の名前の由来を学びましたが、覚えてくれたかな。八国山は思っていたより広いです。東端からほっこり広場に戻り昼食と思いましたが、時間がありません。東端で山を下りて、北川沿いに保生橋、そこから川を迂回して北山公園にもどってきました。



午後は北川で魚とり。タモ網で魚とりのあとは、これも恒例となったみんなで投網 (写真)。ソコソコの釣果がありました。

捕まえた魚を水槽に入れて観察しました。子どもたちの真剣なまなざしが印象的でした。(將軍塚に久しぶりに行った、はんべえ)

報告 北山小土曜講座 北川の魚と生きものをのぞいてみよう

9/5(土) 午前は北山小の魚とりの講座でした。好天に恵まれたなか、子どもたちと学校の前を流れる北川で楽しく遊びました。子ども20名、保護者8名、スタッフ2名の参加でした。

毎日、通る北川ですがそこに入って魚をとる子は少ないようで、初めての川遊び、魚とりに大はしゃぎでした。

北山小の講座は全学年対象で1、

報告 北山小土曜講座 トンボ採りとヤゴいかだづくり

9/19(土)、トンボをテーマにした北山小の土曜講座が、児童と父兄24名が参加して実施されました。

トンボ採りは北山公園で毎年この時期に、特にアカトンボに注目して実施していますが、10年程前に比べるとアカトンボの個体数が随分減った気がします。最近よく言われていることですが、ここでもアキア

カネにその傾向が顕著なようです。この日捕獲、観察されたトンボはシオカラトンボが最も多く、他にもマユタテアカネ、ハグロトンボなどそれなりにでてくれました。



2年生の低学年が大半です。そのためみんなで並んで魚を追い込んだり、みんなで行う投網を使った漁も、なかなか揃わず苦労しました。でも、魚果は、なかなかいないカマツカなども見つかりまずまず楽しめました。

講座の最後は、北川の絶滅危惧種の「水ガキ(川で遊ぶ子ども)」がもっと増えるよう、この川をきれいにし遊べる川にしましょう、と締めくくりました。(遊星歯車)

参加者は低学年が多かったので良い経験になったと思います。

トンボ採りの後は、北山小のプールでヤゴいかだづくりです。いかだの上にわらや雑草を乗けて、植物の茎に産卵してもらおうというものです。トンボの産卵場所が少なくなっているの、特にギンヤンマなどをプールへ誘致・産卵を促して、翌

春ヤゴ救出作戦で無事にトンボになってもらおうという取り組みです。りっぱなヤゴいかだを浮かべることができたので、トンボたちも喜んでくれることでしょう。(ビー永島)

予告 かつばウォーク

新企画・玉川上水+野火止用水ウォークを開催します。

羽村堰～東村山市内～志木までの約27kmを2回に分けて歩き、市内を流れる野火止用水の歴史や自然環境の現状について考えたいと思います。

第1回目は11/28(土)、第2回目は12/23(祝)に開催。雨天順延、予備日2/11日(祝)。

●11/28(土)東村山駅9:00集合→小川、拝島→羽村駅9:45...羽村堰...多摩川中央公園...拝島駅前...12:30頃・昭島エコパーク(昼休憩)...玉川上水駅15:30頃→東村山駅16:00頃
交通費;往復600円程度、昼食持参。途中参加もOK。

ご寄付に深謝

齋藤創さん、片山秀世さん、佐藤留美さん
ありがとうございました。

北川かつばの会 会議日程

11/21(土)17:00-19:00 茫々亭

来年3月頃までの活動予定、新たに作成するガイドなどを中心に検討します。

●編集後記 私事ですが今年の夏は忙しかった。7月の土曜講座の週から週末は隔週の山登り、その間に土曜講座やわんぱく夏祭りなどのかつば行事があり、なにかとアウトドアで過ごすことが多かった。このかつば通信の原稿依頼も旅行中の船内でメールするなど不備多くご迷惑をおかけした。ようやく半袖の季節が終わり、ちょっとのんびり落ち着いた週末を過ごしたいこのごろです。皆さんはどんな夏でした? (遊星歯車)

かつばの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員:年間3000円
支援会員:2年間で2000円
学生は2年間で1000円
「かつば通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かつばの会

●かつば通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。



北川かつばの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』
A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。
観察会などイベントで無償配布。

●発行:北川かつばの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp